

第 7 3 回

九州地区大学体育大会実施要項

柔 道

2 0 2 3



開 催 日	令和 5 年 11 月 26 日
会 場	福岡武道館
主 催	九州地区大学体育協議会
事務局大学	福岡工業大学
主催競技校	福岡教育大学

各 競 技 共 通 事 項

1. 参加資格

次の各項のいずれにも該当するものとする。

- (1) 九州地区大学体育協議会加盟大学の大学・短期大学の正規の課程に在学する者。
- (2) 在学期間が最短修業年限を超えていない者。ただし、在学期間には休学期間を含めないものとする。
- (3) 各競技団体アマチュア規定に違反していない者。

2. 組み合わせ方法

- (1) 各競技とも原則として学生の相互審判で行うものとする。
- (2) 組み合わせ試合方法は、それぞれの競技規則（規定）及び慣行を尊重する。
- (3) 組み合わせは主将会議（または代表者会議）等、出場大学の経費の節約に寄与するため原則として当番校（競技担当校）の責任抽選で行う。
 - ※1. 強弱シード、地域シード制を取ることもあり得る。
 - ※2. 競技によっては主将会議（または代表者会議）等を予定日までの適切な日に実施することができる。
- (4) 抽選に際しては、次の結果がでないような配慮をする事が望ましい。
 - (イ) 同一県内の大学が一回戦で当たること。
 - (ロ) 前年度一回戦で当たったチームが、再度一回戦で当たること。

3. 出場選手

申込み選手（補欠選手を含む）以外の出場は認めない。

4. 表 彰

表彰は原則として団体3位までとし、3位決定戦は行わない。

5. 傷害措置

- (1) 出場選手が試合中に傷害を受けた場合は、競技担当校は応急措置のみ行う。
- (2) 出場選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 出場選手には、全員対象とした傷害保険に大会事務局が加入する。

6. その他

- (1) 参加取り消しは、夏季大会・冬季大会とも各競技開始3週間までとする。
- (2) 出場選手は、スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していることが望ましい。
各加盟校は、未加入者に対し加入の奨励に努めること。
- (3) 前回優勝校は、優勝杯を主将会議時に、必ず持参（返還）すること。
- (4) 各競技会場とも十分な駐車場が確保できないので、公共の交通機関等の利用を考慮すること。
- (5) ゴミの処理は、各参加大学で行う。
- (6) 新型コロナウイルス対策については、国の方針に基づき対応していくこととする。

柔 道

(種目担当校：福岡工業大学)

1. 期 日 令和5年11月26日(日)
2. 開催時間 開場 午前8時30分/試合開始 午前10時00分(終了予定 午後15時00分)
3. 会 場 福岡武道館(福岡市中央区大濠1丁目1番1号 Tel 092-714-1900)
4. 競技規則
 - (1) チーム編成
各大学1チームとし、登録選手は12名以内、このうち7名をもって試合を行う。
 - (2) 試合方法
各チーム7名の点取り式によるトーナメント戦で行い、各試合の選手配列は自由とする。
 - (3) 審判規定
 - ① (公財)全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規定を準用する。
 - ② 判定基準は、「技あり」以上、または「反則負け」とする。
 - ③ 試合時間は男子4分間とする。
 - ④ 勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとする。また、勝者同数の場合は、内容差で決定する。
 - ⑤ 前述の全てにおいて同一の場合は、次のとおりとする。
各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。
 - (4) 柔道衣
(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣を着用する。
 - (5) 紅白帯
紅白帯は出場する人数分を各大学が準備する。
5. 表 彰 第3位までを表彰する。(3位決定戦は行わない)
6. 組 合 せ 競技担当校が責任をもって行う。
7. 選手変更 申込後、変更が生じた場合は試合当日の午前8時45分から午前9時15分の間に、所定の「選手変更届」を大会事務局へ届けること。その際、選手変更は2名を限度とする。
8. 審判会議 午前9時30分
9. その他
 - (1) 脳震盪の対応について
 - ① 大会前1ヵ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は、大会事務局に対し、書面により事故報告書を提出すること。
 - (2) 皮膚真菌症について
皮膚真菌症(トンズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
 - (3) 貴重品・荷物はチームで責任を持って管理し、ゴミは持ち帰ること。
10. 駐 車 場 福岡武道館の駐車場は役員・審判員専用となっております。
今回は大学外の方に審判を依頼しておりますので恐れ入りますがお車でお越しの大学は近くのパーキングエリア等をご利用下さい。

競 技 役 員

競 技 委 員 長

審 判 長

審 判 員

現在調整中

大 会 救 護

大 会 日 程

9 : 3 0	審判員・監督会議
1 0 : 0 0	開 会 式
1 0 : 1 0	試 合 開 始
1 5 : 0 0	試合終了予定
1 5 : 1 5	閉 会 式

大 会 次 第

開 会 式	閉 会 式
1 開 会 宣 言	1 成 績 発 表
2 優 勝 杯 返 還	2 表 彰
3 競 技 場 の 注 意	3 閉 会 宣 言

第73回 九州地区大学体育大会柔道競技

